

子どもや高齢者に優しい 3S運動!

スリーエス

発見する

SEE

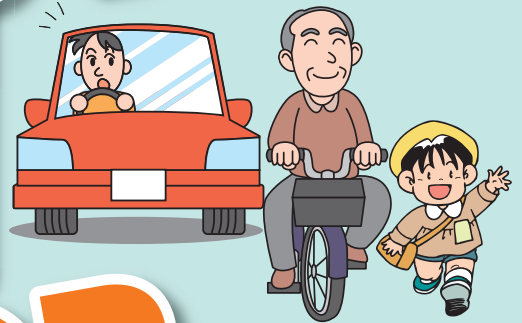
夕暮れから夜間にかけて、歩行者や自転車の発見が遅れがちです。夜間は、速度を1～2割落として走行し、前を良く見て早めに発見しましょう。夜間のライトは上向き（走行用）前照灯が基本です。こまめに切替えましょう。



減速する

SLOW

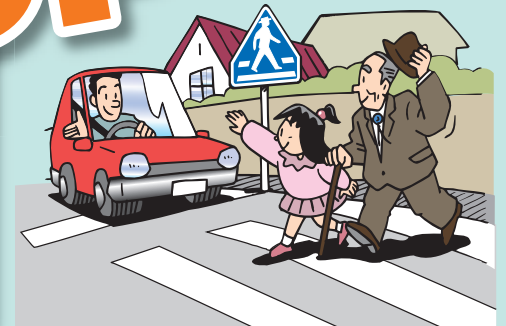
歩道や道路端を歩いたり、自転車に乗っている子どもや高齢者を見かけたら、必ず減速し、その動きには細心の注意を払いましょう。



停止する

STOP

道路で立ち止まったり、横断中の子どもや高齢者を見かけたら、ためらわずに停止し、相手を思いやる優しいひと声を掛けましょう。



子どもや高齢者を守るため優しい運転をしましょう!
毎月3日は、「子どもや高齢者に優しい3S運動」強化の日

スピードダウン運転で 交通事故防止!

速度の出し過ぎは、

①危険の発見が
遅れる



②車の制御が
困難になる



③衝突時の衝撃が
大きくなる



など重大事故の原因になります。



交通事故防止のポイント

- ①天候などの影響により道路状況は変化するもの。道路状況に応じた安全速度で走行しましょう。
- ②速度は他の車と競うものではありません。時間と心にゆとりを持った運転を心掛けましょう。
- ③住宅街や通学路などではスピードを控えましょう。歩行者・自転車がいる場合には動きに注意しましょう。

スピードダウン運動のスローガン
いつもより 5キロは減速 安全運転